ネットの情報をうのみにしない（だれが、何のために）

同じ話題でも、出した人や目的によって、書き方がかわるのはなぜだろう

話題：駅前に新しいパン屋ができる（架空）

お店の広告

**日本一おいしい！
今だけ半がく！**

何のために？
買ってほしい

気をつけること
よいところを大きく
書くことがある

友だちから聞いたうわさ

**大行列で
3時間待ちらしいよ**

何のために？
おもしろいから伝えたい

気をつけること
聞いた話が、かわって
伝わることがある

市のお知らせ

**10月1日に
開店する予定です**

何のために？
正しく知らせたい

気をつけること
古いお知らせの
こともある

AIの答え

**人気のメニューは
メロンパンです**

何のために？
たずねられたことに答える

気をつけること
本当でないことが
まざることがある

うのみにしないで、立ち止まる

1. **だれが出した？**
   お店・友だち・市・AI…
2. **何のために？**
   売りたい・伝えたい・知らせたい
3. **ほかとくらべる**
   ほかの情報や大人に聞いて

AIの答えも、たくさんある情報の1つ。そのまま信じないで、たしかめる。

**本当かどうか
わからないことは、
使わない・
広めない**

※ 模式図。話題・お店・お知らせ・AIの答えは、すべて架空の例。